

平成 25 年 10 月 22 日

各 位

東京都荒川区南千住一丁目 1 番 20 号
株式会社エヌ・ピー・シー
代表取締役社長 伊藤 雅文
(コード番号：6255 東証マザーズ)
問合せ先 取締役副社長 佐藤 寿
(TEL 03-5615-5069)

(訂正) 2013 年 8 月期 決算説明会資料

平成 25 年 10 月 22 日に公表しました「(訂正・数値データ訂正) 平成 25 年 8 月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」に伴い、平成 25 年 10 月 11 日に公表しました「2013 年 8 月期 決算説明会資料」の記載内容にも、一部訂正すべき事項がございますので、下記のとおり訂正致します。なお、訂正箇所には下線を付して訂正内容を明記するとともに、訂正箇所が多数に及ぶことから、訂正後の全文についても添付いたします。

2013年8月期決算概要



修正前

連結損益計算書

(単位:百万円)

	2012年8月期		2013年8月期						
	通期		上期		下期		通期		
	金額	百分比 (%)	金額	百分比 (%)	金額	百分比 (%)	金額	百分比 (%)	前期比 (%)
売上高	9,446	100.0	1,946	100.0	2,584	100.0	4,530	100.0	-52.0
売上総利益	1,241	13.1	323	16.6	<u>146</u>	<u>5.7</u>	<u>469</u>	<u>10.4</u>	<u>-62.2</u>
販売管理費	2,187	23.2	984	50.6	1,024	39.6	2,008	44.3	-8.2
営業利益	-945	-10.0	-660	-33.9	<u>-878</u>	<u>-34.0</u>	<u>-1,538</u>	<u>-34.0</u>	-
経常利益	-1,194	-12.6	-355	-18.2	<u>-779</u>	<u>-30.1</u>	<u>-1,134</u>	<u>-25.0</u>	-
特別利益	190	2.0	-	-	231	8.9	231	5.1	21.6
特別損失	539	5.7	-	-	1,306	50.5	1,306	28.8	142.3
税引前当期純利益	-1,543	-16.3	-355	-18.2	<u>-1,854</u>	<u>-71.7</u>	<u>-2,209</u>	<u>-48.8</u>	-
当期純利益	-1,806	-19.1	-372	-19.1	<u>-1,876</u>	<u>-72.6</u>	<u>-2,248</u>	<u>-49.6</u>	-

(注) 前期比はその増減比であります。

Copyright © 2013 NPC Incorporated. All rights reserved.

2

2013年8月期決算概要



修正後

連結損益計算書

(単位:百万円)

	2012年8月期		2013年8月期						
	通期		上期		下期		通期		
	金額	百分比 (%)	金額	百分比 (%)	金額	百分比 (%)	金額	百分比 (%)	前期比 (%)
売上高	9,446	100.0	1,946	100.0	2,584	100.0	4,530	100.0	-52.0
売上総利益	1,241	13.1	323	16.6	<u>111</u>	<u>4.3</u>	<u>435</u>	<u>9.6</u>	<u>-64.9</u>
販売管理費	2,187	23.2	984	50.6	1,024	39.6	2,008	44.3	-8.2
営業利益	-945	-10.0	-660	-33.9	<u>-912</u>	<u>-35.3</u>	<u>-1,573</u>	<u>-34.7</u>	-
経常利益	-1,194	-12.6	-355	-18.2	<u>-814</u>	<u>-31.5</u>	<u>-1,169</u>	<u>-25.8</u>	-
特別利益	190	2.0	-	-	231	8.9	231	5.1	21.6
特別損失	539	5.7	-	-	1,306	50.5	1,306	28.8	142.3
税引前当期純利益	-1,543	-16.3	-355	-18.2	<u>-1,888</u>	<u>-73.1</u>	<u>-2,243</u>	<u>-49.5</u>	-
当期純利益	-1,806	-19.1	-372	-19.1	<u>-1,910</u>	<u>-73.9</u>	<u>-2,282</u>	<u>-50.4</u>	-

(注) 前期比はその増減比であります。

Copyright © 2013 NPC Incorporated. All rights reserved.

2

2013年8月期決算概要



修正前

貸借対照表

(単位:百万円)

(連結ベース)	2012/8期末 (実績)		2013/8期末 (目標)	2013/8期末 (実績)	2013/8期末 (※)
受取手形及び売掛金	1,396		1,596	1,357	1,357
仕掛品	3,875		3,475	1,686	2,445
原材料及び貯蔵品	749		549	647	790
前受金	444		744	442	442
キャッシュの確保			+700		+1,426

→ 売掛金の回収の徹底が進む一方で売上の減少が影響

→ 仕掛品の圧縮の進捗及び評価損の計上、受託加工に活用し投資金額を抑制

→ 受注の減少により未達

(※) 評価損の影響を除いた実績値

損益計算書

- 太陽電池メーカーは既存設備の稼働率の向上で需要増に対応
- 受託加工ビジネスは2014年8月期以降の業績に本格的に寄与
- 装置の受注は底打ちし、緩やかに回復傾向 (大手顧客の置換/改造、アジア地域の増産需要等)
- 販売管理費: 前期比179百万円減(-8.2%) ※貸倒引当金を除くと前期比415百万円減(-19.0%)
- 再編に係る費用計上による損失の発生: 222百万円 キャッシュ・フローに与える影響は軽微

Copyright © 2013 NPC Incorporated. All rights reserved.

3

2013年8月期決算概要



修正後

貸借対照表

(単位:百万円)

(連結ベース)	2012/8期末 (実績)		2013/8期末 (目標)	2013/8期末 (実績)	2013/8期末 (※)
受取手形及び売掛金	1,396		1,596	1,357	1,357
仕掛品	3,875		3,475	1,686	2,445
原材料及び貯蔵品	749		549	626	769
前受金	444		744	442	442
キャッシュの確保			+700		+1,447

→ 売掛金の回収の徹底が進む一方で売上の減少が影響

→ 仕掛品の圧縮の進捗及び評価損の計上、受託加工に活用し投資金額を抑制

→ 受注の減少により未達

(※) 評価損の影響を除いた実績値

損益計算書

- 太陽電池メーカーは既存設備の稼働率の向上で需要増に対応
- 受託加工ビジネスは2014年8月期以降の業績に本格的に寄与
- 装置の受注は底打ちし、緩やかに回復傾向 (大手顧客の置換/改造、アジア地域の増産需要等)
- 販売管理費: 前期比179百万円減(-8.2%) ※貸倒引当金を除くと前期比415百万円減(-19.0%)
- 再編に係る費用計上による損失の発生: 222百万円 キャッシュ・フローに与える影響は軽微

Copyright © 2013 NPC Incorporated. All rights reserved.

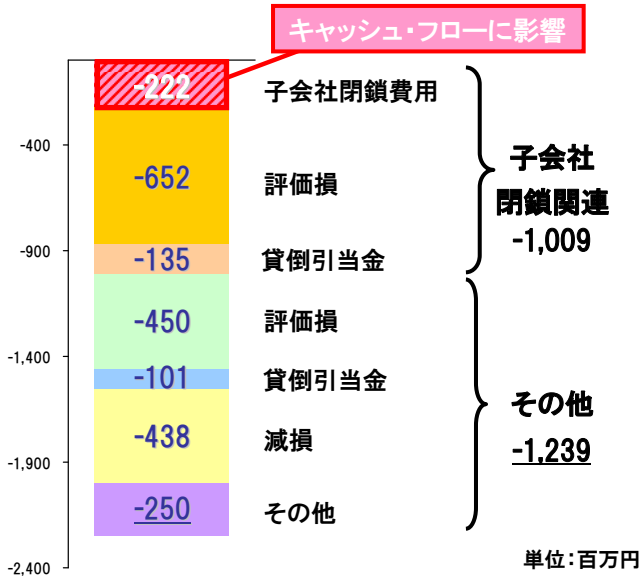
3

2013年8月期の取り組みのレビュー②



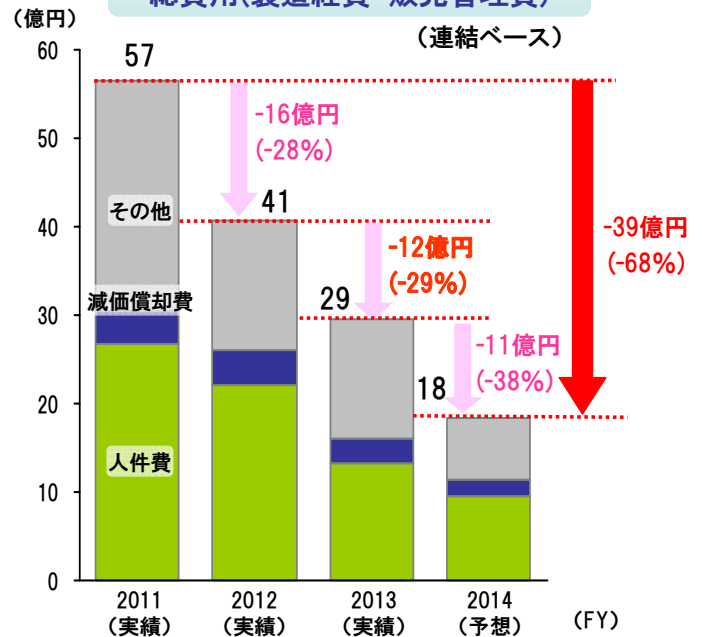
修正前

当期純損失(2,248百万円)の内訳



- ・純損失の約45%が子会社の閉鎖に伴う損失
- ・将来的なキャッシュ・フローへの影響は限定的

総費用(製造経費+販売管理費)



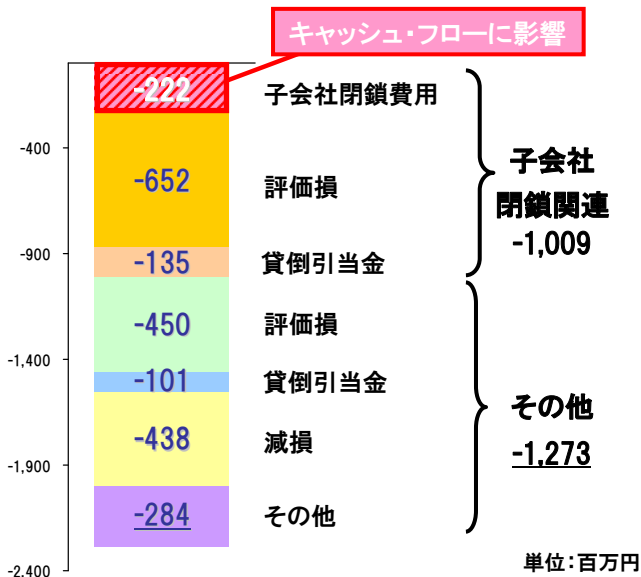
総費用29%削減(前期実績比)

2013年8月期の取り組みのレビュー②



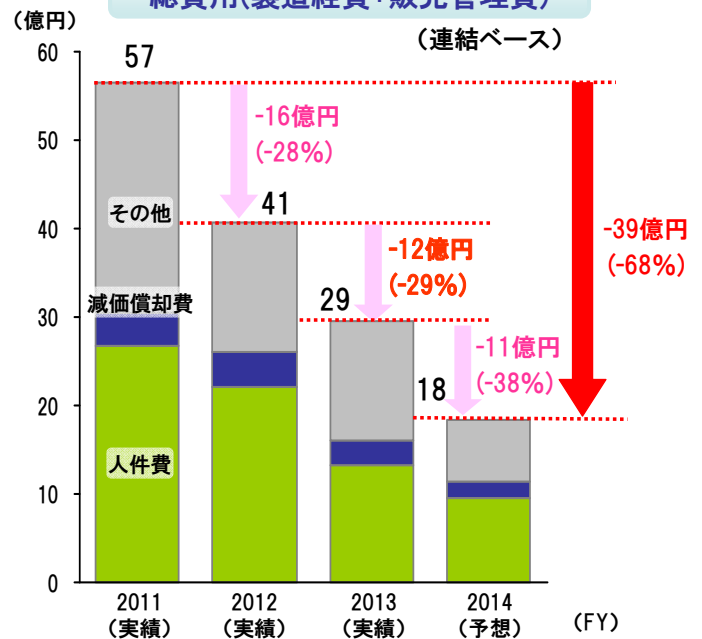
修正後

当期純損失(2,282百万円)の内訳



- ・純損失の約45%が子会社の閉鎖に伴う損失
- ・将来的なキャッシュ・フローへの影響は限定的

総費用(製造経費+販売管理費)



総費用29%削減(前期実績比)

連結損益計算書

(単位:百万円)

	2013年8月期実績		2014年8月期予想		
	金額	百分比(%)	金額	百分比(%)	前期比(%)
売上高	4,530	100.0	17,443	100.0	285.1
装置関連事業	-	-	5,650	32.4	-
受託加工事業	-	-	11,793	67.6	-
売上総利益	469	10.4	1,522	8.7	224.5
装置関連事業	-	-	1,119	19.8	-
受託加工事業	-	-	403	3.4	-
販売管理費	2,008	44.3	1,103	6.3	-45.1
営業利益	-1,538	-34.0	419	2.4	-
経常利益	-1,134	-25.0	286	1.6	-
特別利益	231	5.1	(※) 134	0.8	-42.0
特別損失	1,306	28.8	(※) 350	2.0	-73.2
税引前当期純利益	-2,209	-48.8	69	0.4	-
当期純利益	-2,248	-49.6	38	0.2	-

(※) 特別利益として、愛媛県からの補助金を見込んでおります。特別損失として、為替換算差額調整の取崩を見込んでおります。

(注) 前期比は、その増減比であります。

連結損益計算書

(単位:百万円)

	2013年8月期実績		2014年8月期予想		
	金額	百分比(%)	金額	百分比(%)	前期比(%)
売上高	4,530	100.0	17,443	100.0	285.1
装置関連事業	-	-	5,650	32.4	-
受託加工事業	-	-	11,793	67.6	-
売上総利益	435	9.6	1,522	8.7	249.9
装置関連事業	-	-	1,119	19.8	-
受託加工事業	-	-	403	3.4	-
販売管理費	2,008	44.3	1,103	6.3	-45.1
営業利益	-1,573	-34.7	419	2.4	-
経常利益	-1,169	-25.8	286	1.6	-
特別利益	231	5.1	(※) 134	0.8	-42.0
特別損失	1,306	28.8	(※) 350	2.0	-73.2
税引前当期純利益	-2,243	-49.5	69	0.4	-
当期純利益	-2,282	-50.4	38	0.2	-

(※) 特別利益として、愛媛県からの補助金を見込んでおります。特別損失として、為替換算差額調整の取崩を見込んでおります。

(注) 前期比は、その増減比であります。



株式会社 エヌ・ピー・シー

2013年8月期 決算説明会資料



代表取締役社長 伊藤 雅文
2013年10月11日



2013年8月期決算概要

連結損益計算書

(単位:百万円)

	2012年8月期		2013年8月期						
	通期		上期		下期		通期		
	金額	百分比 (%)	金額	百分比 (%)	金額	百分比 (%)	金額	百分比 (%)	前期比 (%)
売上高	9,446	100.0	1,946	100.0	2,584	100.0	4,530	100.0	-52.0
売上総利益	1,241	13.1	323	16.6	111	4.3	435	9.6	-64.9
販売管理費	2,187	23.2	984	50.6	1,024	39.6	2,008	44.3	-8.2
営業利益	-945	-10.0	-660	-33.9	-912	-35.3	-1,573	-34.7	-
経常利益	-1,194	-12.6	-355	-18.2	-814	-31.5	-1,169	-25.8	-
特別利益	190	2.0	-	-	231	8.9	231	5.1	21.6
特別損失	539	5.7	-	-	1,306	50.5	1,306	28.8	142.3
税引前当期純利益	-1,543	-16.3	-355	-18.2	-1,888	-73.1	-2,243	-49.5	-
当期純利益	-1,806	-19.1	-372	-19.1	-1,910	-73.9	-2,282	-50.4	-

(注) 前期比はその増減比であります。

Copyright © 2013 NPC Incorporated. All rights reserved.

2

貸借対照表

(単位:百万円)

(連結ベース)	2012/8期末 (実績)		2013/8期末 (目標)	2013/8期末 (実績)	2013/8期末 (※)
受取手形及び売掛金	1,396		1,596	1,357	1,357
仕掛品	3,875	→	3,475	1,686	2,445
原材料及び貯蔵品	749		549	626	769
前受金	444		744	442	442
		キャッシュの確保	+700		+1,447

→ 売掛金の回収の徹底が進む一方で売上の減少が影響

→ 仕掛品の圧縮の進捗及び評価損の計上、受託加工に活用し投資金額を抑制

→ 受注の減少により未達

(※) 評価損の影響を除いた実績値

損益計算書

- 太陽電池メーカーは既存設備の稼働率の向上で需要増に対応
 - 受託加工ビジネスは2014年8月期以降の業績に本格的に寄与
 - 装置の受注は底打ちし、緩やかに回復傾向 (大手顧客の置換/改造、アジア地域の増産需要等)
 - 販売管理費: 前期比179百万円減(-8.2%) ※貸倒引当金を除くと前期比415百万円減(-19.0%)
 - 再編に係る費用計上による損失の発生: 222百万円 キャッシュ・フローに与える影響は軽微
- 売上高は低調に推移

Copyright © 2013 NPC Incorporated. All rights reserved.

3

2013年8月期の取り組みのレビュー①

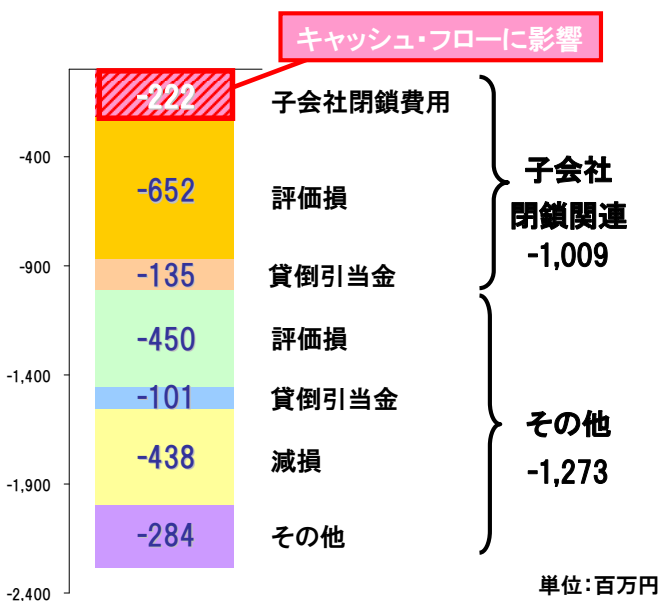
子会社の再編

閉鎖した子会社	NPC-Meier GmbH	NPC Taiwan Co., Ltd.	NPC Korea Co., Ltd.
所在地	ドイツ	台湾	韓国
閉鎖時期	2013年9月30日	2013年8月31日	2013年8月31日
2013年8月期販管費(※)	576百万円	16百万円	20百万円
閉鎖の背景	欧州PV市場停滞 →欧州製モジュールの低迷 →欧州メーカー弱体化 →顧客撤退	メーカーの統廃合進行 →プレーヤーの明確化	
閉鎖の目的	固定費の削減、営業/技術サポート効率化		
閉鎖の効果	収益性改善		

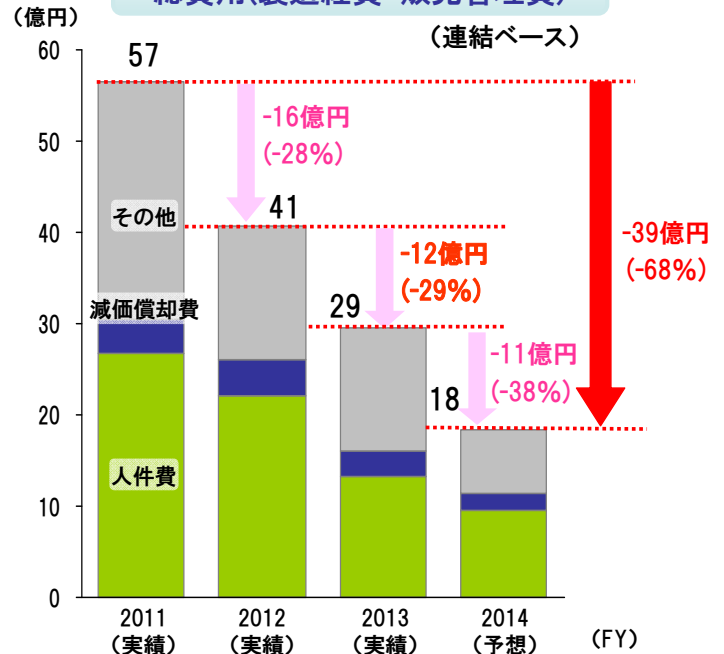
(※) 為替レート:1EUR=130.05円、1NTD=3.27円、1KRW=0.08円 子会社の決算時期はすべて7月末日

2013年8月期の取り組みのレビュー②

当期純損失(2,282百万円)の内訳



総費用(製造経費+販売管理費)



- ・純損失の約45%が子会社の閉鎖に伴う損失
- ・将来的なキャッシュ・フローへの影響は限定的

総費用29%削減(前期実績比)

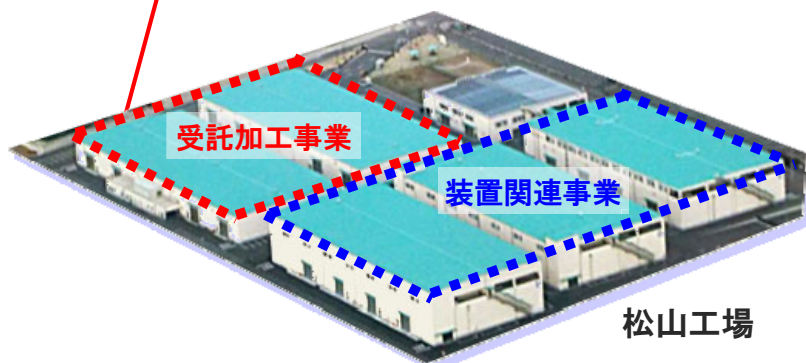
太陽電池モジュール受託加工

大手国内メーカー2社と長期大型契約を締結、2つの加工ラインが本格的に稼働

生産規模：約150MW/年 生産規模の拡大を検討中

毎月一定額の売上計上が可能 2014年8月期は100億円以上の売上を見込む

- ・2013年6月と9月より各加工ラインが本格的に稼働
- ・品質面について高い評価を獲得
- ・リースバック契約を活用し、キャッシュ面での負担を軽減

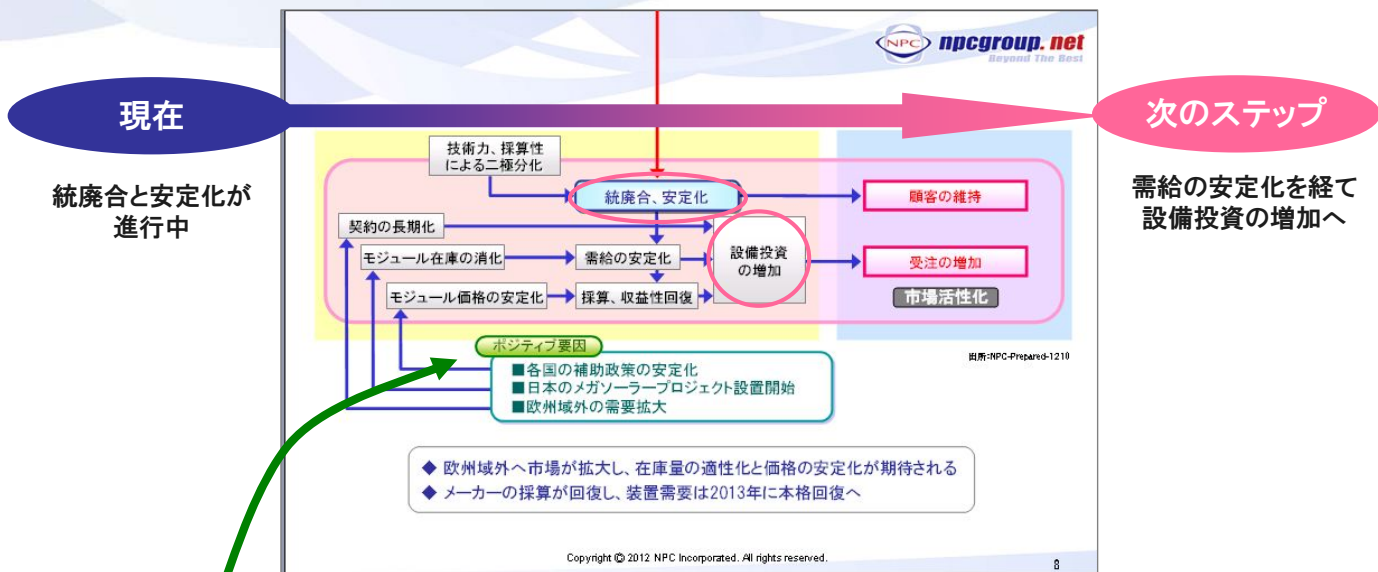


Copyright © 2013 NPC Incorporated. All rights reserved.



太陽電池市場

太陽電池市場：現状と今後の予測①



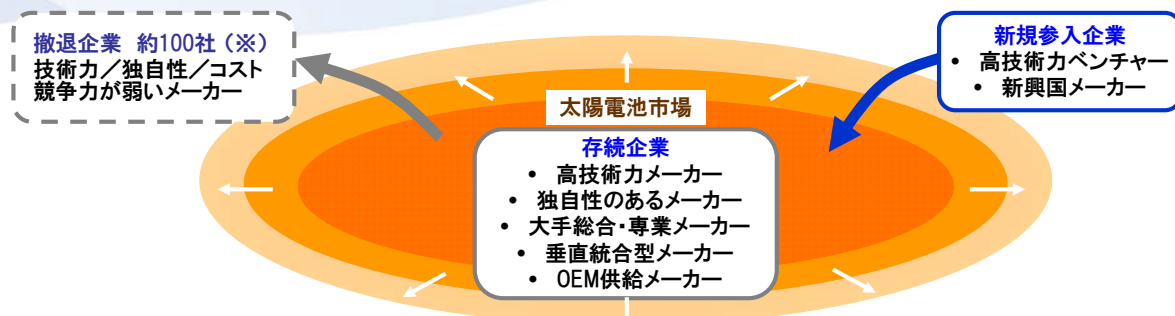
2012年10月決算説明会資料より

ポジティブ要因追加事項

- 想定を上回る日本市場の成長
- 中国市場の安定的な成長
- 新興国の導入促進政策
- 中国政府の補助金等国内需要喚起政策
- 中国-欧米貿易問題の解消
- 中国政府によるメーカー統廃合の動き

Copyright © 2013 NPC Incorporated. All rights reserved.

太陽電池市場：現状と今後の予測②



	発電効率引き上げに向けた各社の取組	当社の対応
結晶系	・多結晶セルから単結晶セルへ ・P型シリコンからN型シリコンへ	各種セルに対応した装置展開
	セルの高効率化20%超 (HITセル、両面受光セル等)	・高効率セル対応セルテスター ・CP/CF対応配線装置
	新素材、新配線方法の取り入れ	・LHSリボン/CP/CF対応新規配線装置及び既存装置の改造 ・ガラス受光面のコーティング剤
薄膜系	モジュールの仕様変更による並列回路・低電圧化	既存装置の改造
	モジュールの大型化、軽量化	新規メーカーと共同での取組

設備投資の必要性の高まり：新規設備の導入、既存装置の改造/置換

2014年8月期の取り組みと業績予想

2014年8月期の取り組み(方針)

方針

利益とキャッシュを重視した経営

装置関連事業

売上総利益率20%台の土台をつくる

受託加工事業

中期的に売上総利益率5%を目指す

新規事業

利益獲得の柱を増やす(川下への事業展開)

現預金残高

前期末比6億円の向上を目指す

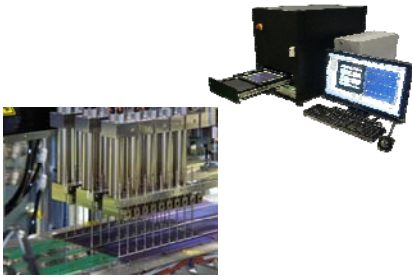
2014年8月期の取り組み①

装置関連事業:売上総利益率20%台の土台をつくる

開発面

既存装置の付加価値の向上

- ・セル自動配線装置の高速化
- ・新型セル対応セルテスター
- ・新素材対応セル自動配線装置
- ・多機能レーザー検査装置
- ・改造/移設対応

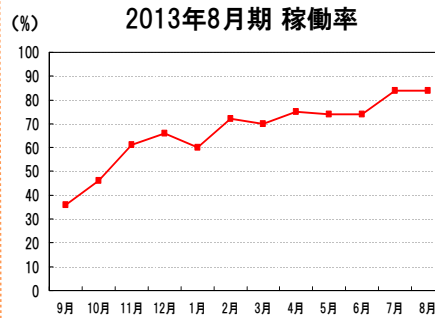


高い利益率を確保

生産面

生産効率(稼働率)の向上

- ・製造部門体制の最適化
- ・効率的なアウトソーシング
- ・改造/移設作業による稼働向上



稼働率80%以上を維持

販売面

当社の強みを活かした営業

- ・世界No.1の納入実績
- ・主要顧客との深い関係
 - ◆メインプレーヤー
日本、北米、アジア(中国・韓国・台湾
フィリピン・マレーシア・シンガポール)
 - ◆新規プレーヤー
北米(高技術力ベンチャー)
新興国メーカー
- ・カスタマーサービス
NPC、NAC(米国)、NCC(中国)の
緊密な連携によるサービス

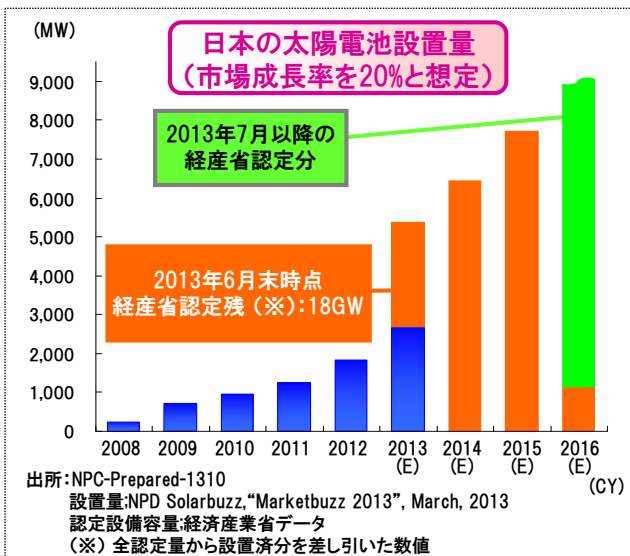
売上高を確保

2014年8月期の取り組み②

受託加工事業:中期的に売上総利益率5%を目指す

売上面 長期的・安定的な売上

- ・日本の太陽電池市場の急成長
- ・生産規模の拡大を検討中
- ・契約に基づく安定的な月次売上



原価面 生産性の安定化

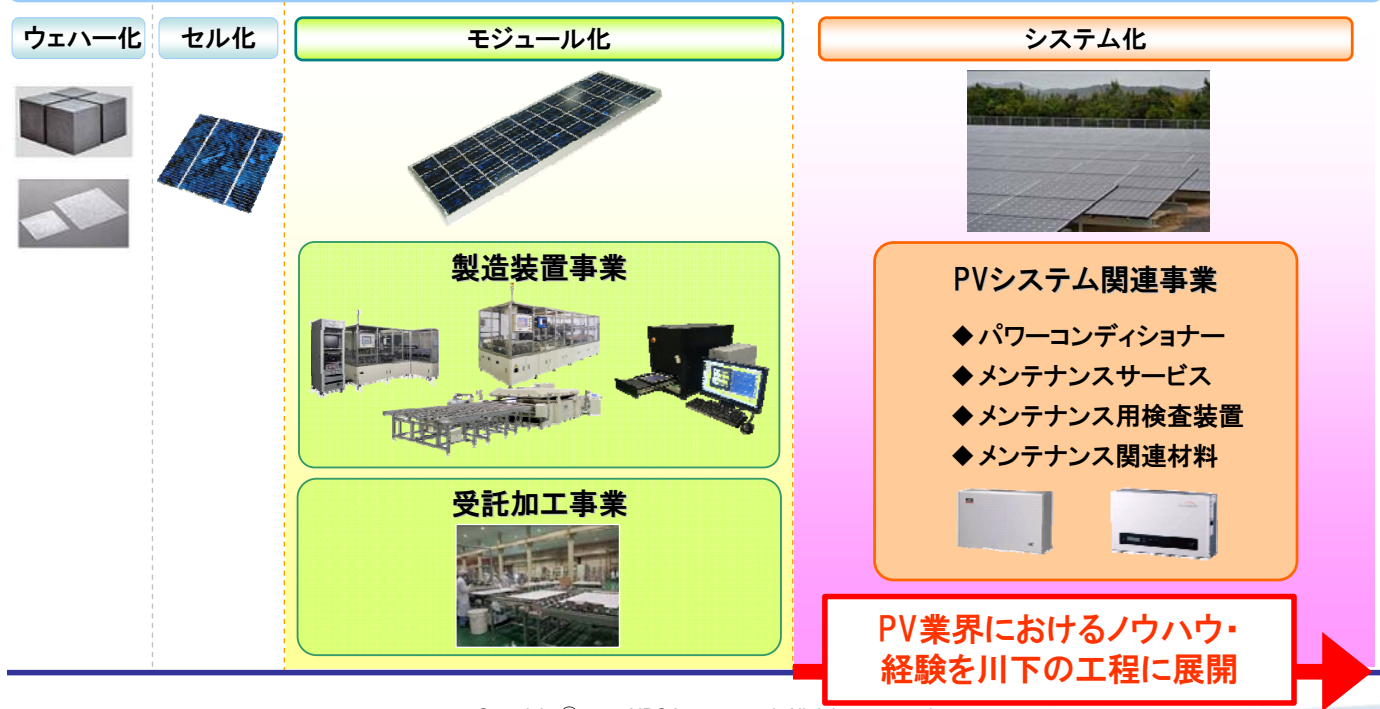
装置メーカーとしてのノウハウや経験を活用

- ・ハイレベルな設備メンテナンス
→ 稼働率と歩留りの向上
- ・設備改造による自動化
→ 生産効率の向上



新規事業:利益獲得の柱を増やす(川下への事業展開)

太陽電池製造工程



Copyright © 2013 NPC Incorporated. All rights reserved.

現預金残高:前期末比6億円の向上を目指す

内 訳	金 額	内 容
営業活動(※)	+10.6 億円	利益、棚卸資産の増減、売上債権・仕入債務の増減等 (子会社閉鎖費用の2.2億円の支出を含む)
リースバック契約	+4.6 億円	受託加工ラインのリースバック契約に伴う収支
補助金収入	+1.3 億円	愛媛県からの補助金
固定資産の取得	-2.9 億円	受託加工ラインの設備投資
長期借入金の返済	-7.0 億円	長期借入金の残高を8億円強まで減少させる
利息の支払	-0.6 億円	短期及び長期借入金の利息
合 計	+6.0 億円	

(※) 営業活動によるキャッシュ・フローの小計

Copyright © 2013 NPC Incorporated. All rights reserved.

連結損益計算書

(単位:百万円)

	2013年8月期実績		2014年8月期予想		
	金額	百分比(%)	金額	百分比(%)	前期比(%)
売上高	4,530	100.0	17,443	100.0	285.1
装置関連事業	-	-	5,650	32.4	-
受託加工事業	-	-	11,793	67.6	-
売上総利益	435	9.6	1,522	8.7	249.9
装置関連事業	-	-	1,119	19.8	-
受託加工事業	-	-	403	3.4	-
販売管理費	2,008	44.3	1,103	6.3	-45.1
営業利益	-1,573	-34.7	419	2.4	-
経常利益	-1,169	-25.8	286	1.6	-
特別利益	231	5.1	(※) 134	0.8	-42.0
特別損失	1,306	28.8	(※) 350	2.0	-73.2
税引前当期純利益	-2,243	-49.5	69	0.4	-
当期純利益	-2,282	-50.4	38	0.2	-

(※) 特別利益として、愛媛県からの補助金を見込んでおります。特別損失として、為替換算差額調整の取崩を見込んでおります。

(注) 前期比は、その増減比であります。